

2025年度 学習指導計画表

京都長尾谷高等学校

〔科目名： 現代の国語 〕 〔単位数：2単位〕 〔使用教科書：『新編現代の国語』大修館〕 〔使用副読本：『新編現代の国語』学習ノート〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内容	ページ	ページ
前期	1	「『変わる』ことを楽しもう」	これからの学習に取り組みたいこと、興味のあることについて自分の考えを見つめ	P12～P15	P6～P7
	2	『文を整え、文をつなぐ』	文章の組み立てについて、気を付けるべきことと、文の整え方、文のつなぎ方を学	P32～P35	P18～P21
	3	「病院は『繁栄』するのか」	言葉についてさまざまな角度から考え、言葉を適切に活用する力をつけよう。	P41	P25
	4	『商品と贈り物の違い』	対比関係を意識しながら読む。	P89～P92	P58～61
	5	『対話のレッスン』	相手や場面に配慮した言葉遣いや表現のしかたを知る。	P120～P123	P74～P75
	6	「人間だけが『話し合い』を選べる」	コミュニケーションのヒントをつかみ、周りの人たちと向き合う。	P132～P133	P79～P80
後期	7	『情報の力関係』	図との関係に注意しながら、文章を読み取る。	P156～P159	P96～P97
	8	『相手を動かす依頼文を書こう』	内容を上手に伝え、了承してもらえるような依頼文の書き方を学ぶ。	P190～P196	
	9	『パン屋の手紙』	依頼文の実例を読み、依頼文の重要性を知る。	P197～P199	P108～P109
	10	1～6回目の復習や理解を深める授業内容とする。			
	11				
	12				

レポート			
前/後	回	課題内容	締切日
前半	1	・「『変わる』ことを楽しもう」	5/8
	2	・『文を整え、文をつなぐ』 ・「病院は『繁栄』するのか」	
	3	・『商品と贈り物の違い』	
後半	4	・『対話のレッスン』 ・「人間だけが『話し合い』を選べる」	6/5
	5	・『情報の力関係』	
	6	・『相手を動かす依頼文を書こう』 ・『パン屋の手紙』	

2025年度 学習指導計画表

京都長尾谷高等学校

〔科目名：言語文化〕〔単位数：2単位〕〔使用教科書：新編言語（東京書籍）〕〔使用副読本：新編言語文化学習ノート（東京書籍）〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内容	ページ	ページ
後	1	『さくらさくら』	随筆とは何かを学び、作品に触れ、筆 考えなどを読み取る。	P10-17	P4-8
	2	『とんかつ』	作品に触れ、登場人物や誰の視点で描 ているかなどを考え理解を深める。	P24-35	P12-15
	3	『柳あをめる』	言葉のリズムや響きを通じて、深い情 発見を表現することを身に付ける。	P50-52	P19-21
		『冬が来た』		P58-59	P25
	4	『夢十夜』	夏目漱石への理解を深め、近代文学へ 興味・関心を深めていく。	P94-103	P33-36
	5	『児のそら寝』	古典入門として、古文の読み方等理解 深める。	P122-123	P48-55
6	『漢文入門』	漢文の読み方など理解を深める。	P209-215	P96-97	
期	7	『五十歩百歩』	漢文のルールなどを理解を深めた上 故事成語を読み解いていく。	P222	P102-103
	8	復習			
	9				
	10				
	11				
	12				

レポ ー ト			
前/後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	『さくらさくら』	5/8
	2	『とんかつ』	
	3	『柳あをめる』 『冬が来た』	
後 半	4	『夢十夜』	6/5
	5	『児のそら寝』	
	6	『漢文入門』 『五十歩百歩』	

2025年度 学習指導計画表

京都長尾谷高等学校

〔科目名：論理国語 a 〕 〔単位数：2単位〕 〔使用教科書：新編 論理国語（大修館書店）〕 〔使用副読本：新編 論理国語 ワークブック（大修館書店）〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内容	ページ	ページ
前	1	知の登山、知の水路	「学ぶこと」について筆者の考えを読み取り、な	12～17	6～9
		汐見稔幸	ぜ学ぶのかということを考え視野を広げる。		
	2	ウサギの耳はなぜ長い？	筆者の主張を正確に読み取り、文章の	32～41	20～23
		上田恵介	をつかむ。		
	3	対話の精神	言葉は、言葉そのもの江尾認識したり	58～66	34～37
		平田オリザ	したりする働きがあることを理解す		
4	人口の自然	文章の構成や展開のしかたに注目しな	82～88	48～51	
	坂村健	ら、筆者の主張を読み取る。			
5	量の時代から質の時代へ	様々な統計資料を本文と関連付けなが	114～117	68～71	
	甲斐かおり	読む。			
6	紙の本はなくなる	異なる立場の文章を比べて読み、考え	130～137	82～85	
	内田樹	深める。			
期	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				

レポ ー ト			
前/後	回	課題内容	締切日
前 半	1	「知の登山、知の水路」	5/8
	2	「ウサギの耳はなぜ長い？」	
	3	「対話の精神」	
後 半	4	「人口の自然」	6/5
	5	「量の時代から質の時代」	
	6	「紙の本はなくなる」	

2025年度 学習指導計画表

京都長尾谷高等学校

〔科目名：文学国語a〕〔単位数：2単位〕〔使用教科書：新編文学国語（大修館書店）〕〔使用副読本：新編文学国語学習ノート（大修館書店）〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内容	ページ	ページ
前期	1	「そとみとなかみ」角田光	・文章の種類を踏まえ、内容や構成、 開、描写の仕方を的確に捉える。	27～33	16～19
	2	「児の飴食ひたること」沙石集	・文学的文章やその種類、特徴などに	72～73	35
		「永訣の朝」宮沢賢治	て理解を深める。	80～81	40～41
	3	「山月記」中島敦	・作品に興味を持ち、小説の文体や登	90～109	44～47
			人物の心情を読み取る。		
	4	「神去なあなあ日常」	・登場人物の描写から場面ごとの心情	120～133	54～57
三浦しをん		読み取る。			
5	「はしたなきもの」枕草子	・文学的文章やその種類、特徴などに	178	78	
	「行く河の流れ」方丈記	て理解を深める。	180～181	80～81	
6	「さくら日和」辻村深月	・登場人物の描写から場面ごとの心情	184～195	82～85	
		読み取る。			
後期	7	以降の授業は適宜復習と発 の内容を行う。			
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				

レポート			
前/後	回	課題内容	締切日
前半	1	「そとみとなかみ」角田光代 ・本文の内容理解	5/8
	2	「児の飴食ひたること」沙石集 「永訣の朝」宮沢賢治 ・本文の内容理解	
	3	「山月記」中島敦 ・本文の内容理解	
後半	4	「神去なあなあ日常」 三浦しをん ・本文の内容理解	6/5
	5	「はしたなきもの」枕草子 「行く河の流れ」方丈記 ・本文の内容理解	
	6	「さくら日和」辻村深月 ・本文の内容理解	

2025年度 学習指導計画表

京都長尾谷高等学校

〔科目名：漢字能力演習〕〔単位数：2単位〕〔使用教科書：なし〕〔使用副読本：漢検分野別問題集3級〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内容	ページ	ページ
後 期	1	漢字能力演習の科目について	漢字能力検定の概要		
			漢字の成り立ちについて		
	2	漢字の読み	漢字の音読み・訓読みについて		P4～P41
	3	漢字の部首	部首の成り立ちについて		P42～P57
	4	熟語の理解	熟語の構成		P64～P75
			熟語の作成		
	5	漢字能力検定過去問模試①	漢字能力検定3級模試		
	6	対義語・類義語	漢字の対義語・類義語について		P76～P91
7	漢字能力検定過去問模試②	漢字能力検定3級模試			
8	四字熟語	四字熟語の組み立てについて		P92～P107	
9	漢字能力検定過去問模試③	漢字能力検定3級模試			
10	同音・同訓異字	同音異字・同訓異字について		P120～P129	
11					
12					

レポ ー ト				
前/後	回	課 題 内 容	締切日	
前 半	1	<ul style="list-style-type: none"> 音読み、訓読み 漢字の部首 熟語の理解・構成 	5/8	
				2
	3	<ul style="list-style-type: none"> 同音・同訓異字 漢字の書き取り 		
後 半	4	<ul style="list-style-type: none"> 音読み、訓読み 漢字の部首 熟語の理解・構成 		6/5
	6	<ul style="list-style-type: none"> 同音・同訓異字 漢字の書き取り 		

2025年度

学 習 指 導 計 画 表

京都長尾谷高等学校

〔科目名： 現代文特講 〕 〔単位数：2単位〕 〔使用教科書：指導者オリジナルプリント集 〕 〔 使 用 副 読 本 : 〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内 容	ページ	ページ
前 期	1・2	大意をつかむ	上野千鶴子『うわの空』		
			梅原猛『思うままに』		
	3・4	筆者の意見を理解する	山本夏彦『夜は眠るためのもの』		
			大岡信『青き麦萌ゆ』		
	5・6	段落を分ける	河合雅雄『子どもと自然』		
			佐藤忠雄『忠臣蔵』		
	7・8	論理的文章と叙情的文章	中村桂子『日常語で科学が語れない』		
			日野啓三『此岸の家』		
	9・10	指示語に注目する	江藤淳『海舟余波』		
			内山節『時間についての十二章』		
	11・12	文脈を考え、空所を埋める	高橋義孝『蝶ネクタイとオムレツ』		
			亀井勝一郎『人生論集』		
13・14	難しい表現を通り過ぎない	「水尾比呂志の文章」			
		木村尚三郎『新しい対話の時代』			
15・16	比喩の内容をつかむ	今西錦司『山』			
		小林秀雄『私の人生観』			
17～20	自分の言葉で説明する	中井正一『一握の大理石の砂』			
		岸田秀『不惑の雑考』			

レポ ー ト			
前/後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	梅原猛『思うままに』	5/8
	2	佐藤忠雄『忠臣蔵』	
3	内山節『時間についての十二章』		
後 半	4	高橋義孝『蝶ネクタイとオムレツ』	6/5
	5	「水尾比呂志の文章」	
		木村尚三郎『新しい対話の時代』	
6	今西錦司『山』		
	小林秀雄『私の人生観』		

2025年度 学習指導計画表

京都長尾谷高等学校

〔科目名： 古典特講 〕 〔単位数：4単位〕 〔使用教科書：指導者オリジナルプリント集 〕 〔 使用 副 読 本 ： 〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内容	ページ	ページ
前 期	1~4	文法練習	活用と活用形、動詞 一		
		長文読解	『土佐日記』		
	5~8	文法練習	動詞 二、形容詞・形容動詞		
		長文読解	『玉勝間』		
	9~12	文法練習	助動詞 一・二		
		長文読解	『古本説話集』		
	13~ 16	文法練習	助動詞 三・四		
		長文読解	『古今著聞集』		
	17~ 20	文法練習	助動詞 五・六		
		長文読解	『更級日記』		
	21~ 24	文法練習	助詞 一・二		
		長文読解	『堤中納言物語』		
25~ 28	文法練習	助詞 三・四			
	長文読解	『源氏物語』			
29~ 32	文法練習	助詞 五・六			
	長文読解	『曾我物語』			
33~ 36	長文読解	『大鏡』			
		『大和物語』			
37~ 40	長文読解	『平家物語』			
		『沙石集』			

レポ ー ト			
前/後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	活用と活用形の種類	5/9
	2	助動詞	
	3	動詞、音便	
	4	助動詞	
	5	『更級日記』 『古本説話集』	
	6	『堤中納言物語』 『源氏物語』	
後 半	7	形容詞、形容動詞	6/6
	8	助動詞	
	9	推量の助動詞	
	10	助詞	
	11	『曾我物語』	
	12	『大鏡』	